

2月市議会 市民の願い実現めざし論戦します

ハコモノ建設で希望ある未来をつくれるか

SDGs にふさわしく、誰一人取り残さない市政実現を

日本共産党市議会議員団は、市民無視の市政を質し、市民が安心して平和に暮らせるまちづくり、市民が主人公の市政への転換を求め論戦に挑みます。

田辺市長は「公共投資を呼び水に、経済の活性化を図る」とハコモノ建設への巨額な税金投入を始めています。一方国保料や水道料、各種公共施設の使用料値上げを画策しています。

提案された二〇二〇年度当初予算は、一般会計32億5300万円、特別会計24億0500万円、企業会計7億4000万円、総額約64億2300万円（前年度比約19.8%増）です。

市民生活に大きく関わる予算等を審議する2月定例会市議会が2月10日（金）から3月19日（木）の日程で開催されています。

◆◆◆◆◆

日本共産党

静岡市議会議員団

ニュース

2019-No.7

日本共産党静岡市議会議員団

議員控室 TEL 054-254-2111

(内線 4541)

FAX 054-272-4695

メール yksf5@jcpps.jp

新型肺炎コロナウイルス対策について 緊急申し入れ

市議団は、2月6日に市民に大きな不安を広げている新型肺炎コロナウイルスに対し、市として万全な対策をとるよう田辺市長に以下の内容で緊急申し入れを行いました。

市長からは、対策に万全を期す旨の表明がありました。

- 一、新型コロナウイルスの今以上の感染防止をするため、国・県と連携を強化するとともに、市としても最大限の対応をとること。
- 一、新型コロナウイルスとその予防に関する知識・情報を市民に周知・啓蒙すること。
- 一、気軽に市民が相談できるよう市として相談窓口を設置すること。
- 一、市長を本部長とし、関係部局で構成する対策本部の設置を検討すること。
- 一、保健所や検査機関における検査体制について万全をきずこと。
- 一、万一発症例が生じた場合の対策をとっておくこと。

内田 隆典議員

3月5日（木）

午後2時30分頃から



市長の政治姿勢について

- ①消費税率の10%への引き上げが経済と市民生活に大きな影響を及ぼしています。市長の消費税率引き上げを必要としている根拠について質していきます。
- ②教育行政では、学校給食への市補助についての考えを質します。
- ③国保行政では、こどもへの均等割り廃止を求めます。
- ④清水庁舎移転計画では、国県の施設、民間施設の誘致を地域経済活性化の起爆剤にすると市は説明しています。しかし、計画が進んでいないことが明らかになりました。計画の白紙撤回を求めます。

2月定例会会議日程 各委員会日程

開会：午前10時

○常任委員会（当初議案等審査）

○本会議

3/9・10（月・火）

○代表質問 総括質問

・総務委員会

3/2（月） ・ 3/3（火）

・市民環境教育委員会

3/4（水） ・ 3/5（木）

・企業消防委員会

（議案質疑・討論・採決）

3/11・12（水・木）

3/19（木）※午後1時30分より

・厚生委員会

・観光文化経済委員会

・都市建設委員会

* 本会議（総括質問）はインターネットでも視聴できます

寺尾 昭議員

3月4日（水）

午後3時頃から



観光文化都市にふさわしいまちづくりについて

- 駿府城公園の再整備計画は約30年前のものが今も基本になっており、現状との乖離が目立ちます。お堀の石垣は心配ないか、桜の植樹計画、トイレの整備状況は？
- 静岡駅とその周辺では、観光バスの停車スペースがなく、タクシーと自家用車が同じスペースを共用するなど問題点を指摘する声があがっています。
- 市が目指す観光文化都市にふさわしいまちづくりができていくか、今後の計画と施策について見解を質します。

杉本 まもる議員

3月4日（水）

午後3時15分頃から



水道料金値上げについて

- 2月議会に来年度からの水道料金値上げ案が上程されました。一般家庭で基本料金を現行の月380円から700円にするもので、消費税を加えれば、月352円の値上げ、年間で4,224円の値上げとなります。
- 市は、老朽化した水道管を更新するのに値上げは必要と言いますが、水は生きていく上で欠かせないもの、安易な値上げは許されません。
- この間、水道局は水道管の更新をどのような計画をもって進めてきたのか、水道事業として、国からの補助や市の一般会計からの繰入などの収入増や経費の削減にどう取り組んできたのかを質します。